

# 平成30年度 教育委員会事務局長「政策宣言」達成状況

教育委員会事務局長 松 長 勝 弘

## ○ 平成30年度重要事業

事業名	質が高く信頼される教育の実践
目 標	2020年度の新学習指導要領の全面実施に向けて、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体を基盤とした「生きる力」の育成に努めます。また、英語学習の意欲を高めるため、新たに小学校へALTを配置するとともに、教員の指導力向上を図るため、全学級担任を対象に研修等を実施します。
年度末達成状況	全国学力・学習状況調査の結果分析等による学力向上に対する取組、道徳の授業等による自他を尊重する心の育成、運動の楽しさや喜びを味わえる指導の充実などを通して、子供たちの「生きる力」の育成を図りました。 また、今年度から、新たに小学校にALT4名を配置し、英語授業の質の向上を図るとともに、小中学校合同で授業力向上研修会を開催し、教員の資質向上に努めました。
自己評価	学力向上に向けた取組や児童生徒の学力差に対応した取組により、学習意欲の向上につながっているものと考えています。引き続き、質が高く信頼される教育を実践し、豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材の育成に努めます。

事業名	教育環境の整備
目 標	歌の森小学校及び小杉南中学校の大規模改造工事を引き続き実施するとともに、新たに大門中学校の長寿命化改良工事に取り組みます。 また、全小学校普通教室等への空調設備の整備に向けた実施設計に着手するほか、小学校におけるICTを活用した授業を推進するため、全小学校に無線LANが活用できる環境整備を行います。
年度末達成状況	予定していた大規模改造工事及び小学校無線LAN整備については年度内に完了し、長寿命化改良工事については一部次年度に繰り越しましたが、5月末には完了できる見込みです。また、小中学校のエアコン整備については、国の補正予算による交付金内示を受け、従前の計画を前倒しして、平成31年度中に完了できるよう工事及び設計業務を発注しました。
自己評価	教育環境の整備工事については、おおむね順調に進捗し、小中学校のエアコン整備についても早期完成の目処が付きました。引き続き、継続事業の大規模改造や長寿命化改良工事を進めるとともに、更なるICT環境の整備に取り組みます。

事業名	スポーツの振興
目 標	<p>今年も富山新港を会場に開催される「タモリカップ富山大会2018」や美しい富山湾の魅力を体感できる「富山マラソン2018」など、スポーツイベントを通じて、全国に射水市を発信します。</p> <p>また、近年、児童生徒の体力・運動能力が低下傾向にあることから、関係機関との連携や専門的指導者の派遣などにより、運動好きな子どもの育成と体力向上の取組を推進します。</p>
年度末 達成状況	<p>4年連続でタモリカップが開催され、海王丸パークを会場とした海上パレードや新湊沖でのレース観戦等に大勢の来場者が訪れました。また、「富山マラソン2018」には、国内外からこれまでで最も多い13,000人を超えるランナーが参加されました。</p> <p>児童生徒の体力向上や運動習慣の定着を目的とした「射水っ子体力UP応援事業」に取り組むとともに、新たに県の補助事業を活用して、部活動指導員4名を配置しました。</p>
自己評価	<p>射水市において開催されたスポーツイベントを通じて、射水市の魅力を大いに発信する機会となったものと考えています。</p> <p>児童生徒の体力向上等については、引き続き、事業の効果を検証しながら、「射水っ子体力UP応援事業」及び「部活動指導員配置事業」の実施に努めます。</p>